



▲「長野県黒部ダム」 高蔵寺支部 伊里 孝彦

CONTENTS

2 地本・支部だより

●本部

令和4年度 東海鉄道OB会 表彰式・総会を開催

4 ●静岡地方本部

コロナ禍でも支部活動を継続

●名古屋地方本部

恵那支部・中津川支部合同コンペ開催

5 ●東海大阪地方本部

第34回ゴルフ大会を開催

5 読者のひろば

水の都大垣 水門川「舟下り・たらい舟」の船頭活動
新幹線名古屋施設支部 田中 政行

6 JR東海トピックス

9 東海鉄道OB会 会員優待情報

10 お元気ですか？ 熱中症に備えましょう！

11 文芸

編集後記

本部

令和4年度 東海鉄道OB会
表彰式・総会を開催

▲吉川会長から表彰される受賞者

東海鉄道OB会 事務局

東海鉄道OB会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら、3年ぶりに令和4年5月25日(水)11時30分より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて令和4年度会長表彰式及び総会を開催しました。

会長表彰式及び総会には、ご来賓としてJR東海代表取締役 柴山副社長、執行役員新田総務部長、江口総務部総務課長、JR貨物新居副支社長、また、東海鉄道OB会から吉川会長をはじめ各副会長、専務理事、代議員及び会長表彰受賞者等40名が出席されました。

先ず昨年度亡くなられました186名の物故者に対する黙祷を捧げた後、表彰式に移りOB会の発展・運営に多大な貢献をされた方々に、特別功労章、美化協力表彰、役員功労表彰が授与されました。

総会では、吉川会長及び来賓を代表してJR東海代表取締役 柴山副社長のご挨拶の後、令和3年度事業報告、収支計算書、監査報告、令和4年度基本方針、予算(案)が審議され、また役員改選(案)では、吉川直利会長退任に伴う会長選任には

坪内氏が選任され、南川靖専務理事退任に伴う専務理事選任には石田義一氏が選任され、全て全会一致で承認されました。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、OB会活動においても本部総会をはじめ各地方本部、支部総会も中止され、更に各種活動も自粛することとなりました。

会員の増強については、毎月末JR東海を退職する方に入会案内を行うとともに勧誘活動に取り組んだ結果105名の会員を迎えることができましたが、高齢化に伴う死亡、施設入所等により退会者が436名となり、会員数は4,408名(対前年93%)となりました。また、高齢化及び後継者の目処が立たないことから名古屋地方本部で1支部が解散し全体で66支部となりました。

会員への情報提供として四半期毎に会報「OBとうかい」を発行を予定していましたが、地方本部、支部の各種活動の自粛により編集教材が整わず会報4月号、10月号を休刊しました。その他の活動としては、寝たきり会員へのお見舞い、賀詞のお祝い等を行いました。

【吉川会長挨拶】

会長の吉川です。本日は、各支部等のみなさまに集まっておいただき、3年振りの開催となりました。また、東海旅客鉄道株式会社及び貨物鉄道株式会社の幹部の方々もご多忙の中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。



▲吉川会長

新型コロナウイルスの影響で活動が思うに任せられない時期が長く続いています。各支部でいろいろな工夫や、地道に活動をされてきたことにより、本日の総会も無事に開催できました。コロナ禍の人と人の繋がりが思うに任せられない環境では、逆に人と人の繋がりが最も大切です。大きな絆になるのがOB会と思っています。

一方、JR東海の定年延長や社員の減少に伴い、OB会の運営も苦しい状況になっています。OB会としては、これからも人と人の繋がりを大事にして、OB会を拡大するためにも、お知り合いの方でOB会に入っていない方の勧誘もしていただきたい。また、色々な活動を工夫して、しっかりと人と人を繋げて行っていただきたいと思っています。

先日、各地区の鉄道OB会の連合会の理事会に出席してきましたが、各地区も同様に会員数の減少で苦しんでいる状況です。

OB会としての活動を行っていただけるのは、それを担っている会員一人ひとりの皆様のおかげです。これからも一緒に頑張りたいと思いますので宜しくお願いします。

【坪内新会長挨拶】

吉川会長の後を継がせて頂く坪内でございます。どうぞ宜しくお願いします。

多数の会員の皆様が非常に楽しく、また活力を持って、和気あいあいと活動していることを会報などを通じて、大変関心を持って拝見しておりました。非常に意欲的で活力のあるOB会の益々の発展に微力ですが力を尽して行きたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願いします。



▲坪内新会長

【柴山副社長挨拶】

今日は、金子社長に急用が入り、急遽代理としてまいりました。一言お祝いを述べさせていただきます。

先ほど吉川会長から表彰を受けられた方々に対しては、長年に亘るOB会の様々な活動に関して、心から敬意を表するところです。OB会活動の先頭に立って活躍して頂いていることに対して、改めて感謝と敬意を申し上げます。

さて、私どもJR東海の近況を申し上げますと、令和3年度の決算は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う出控えの影響を受けて、残念ながら2年連続の赤字決算となりました。令和4年度は各種増収策、あるいは、コロナの感染が段々落ち着き、経済を回すことが大切だという世の中の認識、ワクチン接種の進捗や飲み薬の開発等により、人の動きも回復するこ



▲JR東海 柴山副社長

とが見込まれることから、令和4年度の連結決算ベースの最終損益は1500億円弱の黒字化を見込んでいます。私どもは、一刻も早く人の流れが活発化して、それよりも少しでも上積みができる様に頑張りたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いしたいと思います。

ところで、足元の新幹線の輸送状況は、観光需要の戻りが早く、コロナ前の2018年度と比べて土休日は70%を超えますが、ビジネスの方は回復が少し遅れていて、平日になると65%前後となっています。多くの方がこの2年間、旅行や観光を我慢されていたことからそちらの需要は早く戻ってくると考えられますが、ビジネスのほうは、企業の出張需要が前提ですので、この2年間でリモートワークや在宅勤務などが進んで、東京本社に支店の人間を集めて会議をやるということも変わってくるのではないかと思います。したがって、ビジネスはなかなか戻りが遅いかなとは思いますが、いずれは戻ってくるという見込みです。先ほど、1500億円程度の最終黒字と申し上げましたが、ベースになっている収入の見込みについては、2018年のコロナ前と比較して、新幹線の輸送量は年間通じて72.5%ぐらいにはなるだろうと見ています。その経過は、第一四半期でとりあえず60%ぐらいに回復して、第二四半期に70%、第三・第四四半期は80%と、平均して72.5%になる訳です。そういう目論見で計画を立てておりまして、今のところは計画通りに進んでいるとともに、ゴールデンウィークで少し貯金をさせて頂いているところです。

ご関心のリニア中央新幹線は、当初の必要な契約等の9割方が済んでおり、足下では名古屋駅の真下の地下を掘っている状況です。あと、静岡工区の問題が残っていますが、静岡工区有識者会議で大井川の中下流域におけるトンネル掘削による水資源への影響は極めて小さいと中間報告が取り纏められており、会社として引き続き丁寧に地元の説明等対応を続けていきます。さらに、静岡県の専門部会でトンネルの掘削に伴って県外流出分(山梨県側)の水を全て戻せという事に対して、二案を出しましたが、静岡県知事からは、「これではダメだ」と言いつつも検討

はするとの事で、今後、解決に向けて作業を進めていきます。

OB会の皆様には、JR東海やグループ会社に対して、様々な面でご協力を頂いており、感謝を申し上げるところでございます。コロナの中、人が集まってやることは難しい中、色々と工夫されて取り組まれていることは大変ありがたいことです。当社といたしましても、OB会主催のJR退職者への説明会に積極的に参加するなど、会員勧誘ための応援のご協力をしていきたいと考えておりますので宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、先ほども申し上げました、新型コロナウイルス感染症の対策を徹底して、旅行会や様々なイベントを取り組んでいただきまして、ありがたいと思っております。今後も、魅力あるOB会として、ますます発展されることを祈念しているところでございます。

本日は大変おめでとうございます。

〈令和4年度会長表彰〉

永年に亘りOB会の発展・運営に貢献された下記の方が受賞されました。(敬称略)

●特別功労章

静岡地方本部 沼津支部 鈴木 征夫
名古屋地方本部 飯田支部 浅野 真弘

●清掃美化協力表彰

静岡地方本部 三島支部 (団体)
名古屋地方本部 春日井支部(団体)

●役員功労表彰

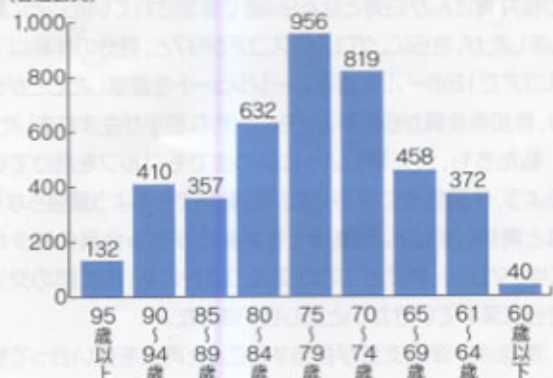
静岡地方本部 袋井支部 野村 敏敏
名古屋地方本部 守山支部 松本 清一
名古屋運輸車両支部
小澤 邦雄
垂井支部 高木 見一
滋賀県支部 河瀬 良治
四日市支部 桑内 武

■会員数

令和4年3月31日現在

	支部数	普通会員	遺族会員	計	対前年比
東海東京地方本部	4	561		561	101.1%
静岡地方本部	19	1,463	179	1,642	92.8%
名古屋地方本部	39	1,911	53	1,964	90.5%
東海大阪地方本部	4	241		241	97.2%
計	66	4,176	232	4,408	92.9%

■年齢構成 (普通会員)



〈令和4年度東海鉄道OB会基本方針〉

1. 会員の増強
 - (1) JR退職者の新規入会促進
 - (2) 未加入者の発掘と入会勧誘(G会社の未加入者)
 - (3) 退会者の抑制
 - (4) 女性会員(遺族会員、準会員)の入会促進
2. 支部活動の活性化
 - (1) 積極的な地域との交流
 - (2) 会員相互の交流活動の充実
 - (3) 支部間交流の推進
3. JR東海及びJR東海グループ会社への協力
 - (1) 旅行会の開催
 - (2) SL等鉄道展示車両の整備・清掃及び無人駅の清掃・美化等
 - (3) さわやかウォーキング、各種イベント等への協力
4. 会員への情報提供
 - (1) 会報の充実
 - (2) ホームページの活用
5. 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底
 - (1) 人との接触を可能な限り少なくする。(ソーシャルディスタンス)
 - (2) 外出時の感染防止対策
手指衛生とマスク着用、3密(密集・密接・密閉)の回避

静岡地方本部

コロナ禍でも 支部活動を継続

島田支部 中川 洋和

新型コロナウイルスの影響で当支部では、3年連続で支部総会の中止、JRさわやかウォーキングの参加取り止め等、支部活動は大変厳しい状況が続いています。その中で新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら活動を継続しているいくつかの活動を紹介します。

1つ目は、グラウンドゴルフの実施です。毎週月曜日と水曜日の8時30分から大井川の河川敷専用グラウンドで会員18名がお互いの技を競い合いながら元気に動き回っています。月1回の支部大会と近隣の金谷地区との交流大会を開催して汗を流し、昨年度の参加人員は延べ903人となりました。

2つ目は、資源物のリサイクル活動です。月に2回程度会員から、新聞・雑誌・ダンボール等の古紙類とアルミ缶を回収して業者に売却し、支部の財源確保と資源の有効活用役に役立させています。今年度から「島田市古紙等資源集団回収奨励金



▲楽しくプレーすることが出来ました

▶善意の品を社会福祉協議会へ



制度」を活用して士気の高揚に努めていくつもりです。

3つ目は、地域福祉活動への協力です。これは島田市社会福祉協議会が取組んでいるもののひとつで、家庭からのペットボトルのキャップとベルマーク、使用済みの切手等を集めて年末に寄付するものです。今年で3年目になりますが、この取組に対して、市社協から大変感謝されOB会のPRIにもなっています。

以上、主な支部活動を紹介させていただきました。会員143名の支部ですがコロナ禍での3年間一人の感染者も出さずことなく、今日まで来られたことはこの上ない喜びです。

これからも感染には細心の注意を払いながら、明るく元気に支部活動を継続していく所存です。

名古屋地方本部

恵那支部・中津川支部 合同コンペ開催

恵那支部 市川 美彦

新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が解除になった間際の3月25日、恵那峡カントリーゴルフクラブにて恵那支部・中津川支部で恒例となった第7回合同コンペを開催しました。

繰り返し襲ってくるコロナ波のため、OB会のほとんどの行事を自粛するなかで久しぶりの集まりとなり、中津川支部から9名・恵那支部から14名の参加がありました。当日は、20度を越える暑い中、コースを進むほどにさらに熱が上がり、各チームの歓声が近くのホールに聞こえるほどに白熱したプレーを楽しみました。

ルールは誰にでも入賞する機会のあるWペリア方式で行われ、終了後の表彰式が楽しみでしたが、終わってみれば中津川



▲元気にゴルフを楽しみました

支部の方が1・2・3位を独占されていました。また、中津川支部の桜井寛さんが白寿となる99歳で参加されていたことに驚愕しましたが、さらに、グロスのスコアが97と、自分の年齢以下のスコアで18ホールを回るエージシュートを達成したことが分かり、参加者全員から歓声とともに大きな拍手が生まれました。

私たちも、大先輩のようにいつまでもゴルフを続けていけるよう、体調管理に努め元気に活動ができるよう頑張らなくてはと痛感しました。両支部とも高齢化が進み会員の減少が続く中、マレットやゴルフでの交流のほかにも、両支部の交流をさらに深めていきたいと話しました。

次回は中津川支部が担当することと再会を誓い合って解散しました。

東海大阪地方本部

第34回ゴルフ大会を開催

東海大阪地方本部 事務局

令和4年4月15日(金)、東海大阪地方本部恒例の第34回ゴルフ大会を滋賀県大津市の「大津カントリークラブ西コース」にて総勢18名の参会者により開催しました。

数日前の天気予報では降雨確率90%となっていました。当日は朝方に霧雨程度の雨が降っただけで、プレーが進むにつれて天気が回復し、その後はラウンド終了まで雨具要らずの天候となりました。

大津カントリークラブ西コースはフラットでヘアウエイも広いゴルフ場なので、参加者の成績も70台1名、80台2名、90台9名と18名中12名が100を切る好成績で、大いに盛り上がり楽しんでいただくことができました。

プレー後の表彰式では、順位賞・ベストスコア賞・ニアピン賞・



▲コロナ禍の大会でしたが楽しくプレーできました

ラコン賞など一人で幾つもの賞をゲットされた方や、それでも賞に縁のない方もいらっしゃいましたが、互いの健闘を称えつつ、和気藹々とした雰囲気の中で大会を終えました。

最後になりますが、次回の大会は本年10月を予定しております。次回も感染防止に努めつつ、これまで以上に大会が盛況になりますよう事務局一同お待ちしております。

大会の成績は次の通りです。(敬称略)

優勝	施設支部	河崎 昭
準優勝	運輸営業支部	谷岡 清則
3位	運輸営業支部	宮地 淳二

読者のひろば

水の都大垣 水門川
「舟下り・たらい舟」の船頭活動

新幹線名古屋施設支部 田中 政行

私の趣味は多種多様ですが、中でも45年前に取得した小型船舶操縦免許2級を持ち漁業協同組合の漁師でもあります。漁師と言っても捕獲したアユ、ウナギ、モズクカニ等は近所や友人にお配りするボランティアです。

春の行楽シーズンには、水の都大垣市のPRのため市内を流れる大垣城の外堀、水門川で「舟下り」や「たらい舟」の船頭を行っています。

乗船場から下船場までの運行距離は、1.1kmで30分間の船旅となり、水門川沿いには、春の陽気に包まれた白いコブシやモクレンの鮮やかな花が咲き、桜を主とした木々が下船場まで続きます。道中、橋を13箇所もくぐり抜けるため、初めて乗船されるお客様は大変驚きます。

船頭のガイド内容は、自己紹介から始まり、お客様の安全確保、特にライフジャケットを着用し無事故を最優先に心がけ運行しています。

出発して5分の場所には大垣八幡神社で、5月のお祭りには13台の山車が市内を練り歩きユネスコ無形文



▲橋上に咲き誇る桜のトンネルをゆらり

化遺産に登録されています。道中では、関ヶ原の戦い等歴史上の話もしながら滝の流れる四季の広場屋形船を見つつ遊覧コースの中で最も美しい桜並木の名所である船町川湊を紹介します。

乗船されたお客様から「水門川は何故きれいなのですか?」とよく聞かれます。大垣市は地下水の豊富な町で、湧き出る地下水の寄り集まりでもあり、市民の清掃活動も含め年間を通して清水を保っているため、清流にしか育たないセキショウ藻も美しく繁殖しています。

大垣市は松尾芭蕉の奥の細道むすびの地でもあり、この船町川湊から船に乗って水門川から揖斐川を下り桑名から故郷の伊賀上野へ向かったそうです。

今年から後期高齢者ですが、何事にも趣味を生かしながら皆さんに楽しく接したいと思います。

2022年度

重点施策について

3月24日に「2022年度重点施策と関連設備投資」について報道発表しました。2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営状況から脱却すべく、種々の取組みにより収益の拡大に取り組む他、「業務改革」を強力に推進し、経営体力の再強化を図ります。

1 安全・安定輸送の確保

地震対策をはじめ構造物のさらなる強化に取り組みます

- ▶東海道新幹線の脱線・脱軌防止対策として脱線防止ガードの全線への敷設を進める。
- ▶プラットフォーム上の耐震補強、駅の吊り天井の脱線防止対策、名古屋車両区検修庫の建替、在来線の高架構造の耐震化等を進める。
- ▶東海道新幹線の大規模改修工事について、技術開発成果を導入し、施工方法を改善するなど、コストダウンを重ねながら着実に進める。



▲脱線防止ガード



▲大規模改修工事

自然災害等への対策に取り組みます

- ▶ハザードマップ等を踏まえ、鉄道設備の浸水対策を進める。
- ▶台風や豪雨等により列車運行に大きな影響が予想される場合に、安全を最優先に適切な運行計画の決定、適切な案内情報の提供を行う。
- ▶自然災害や不測の事態等の異常時に想定される様々な状況に適切に対応するため、実践的な訓練を繰り返し実施するとともに、ハードソフトの両面から車内のセキュリティ対策に取り組む。
- ▶十分な輸送力の確保、車内の換気、駅や列車の定期的な消毒等、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に引き続き努める。



▲車内のセキュリティ対策（不審者対応訓練）

2 輸送サービスの充実

「のぞみ12本ダイヤ」の活用や新形式の通勤型電車315系の追加投入等により、引き続き輸送サービスの充実に取り組みます

東海道新幹線

- ▶「のぞみ12本ダイヤ」を活用して、需要にあわせて弾力的な列車設定に取り組む。
- ▶新型車両N700Sの追加投入を進めるとともに、既存のN700Aタイプに対し、N700Sの一部機能を追加する改造工事を進める



▲新型車両N700S

在来線

- ▶「しなの」「ひだ」等の特急列車について、需要にあわせて弾力的に増発や増結を行う他、ハイブリッド方式を採用した新型特急車両HC85系の営業運転を開始する。
- ▶新形式の通勤型電車315系の追加投入を進める。



▲ハイブリッド方式を採用した新型特急車両HC85系



▲新形式の通勤型電車315系

より便利に安心して鉄道をご利用いただけるよう設備の整備等を進めます

東海道新幹線

- ▶新大塚駅20番線ホームでの可動柵の設置工事を進め、同駅におけるすべての新幹線ホームへの可動柵設置を完了する。
- ▶車椅子をご利用のお客さまに東海道新幹線をより便利に快適にご利用いただけるよう、車椅子スペースを6席設置した新型車両N700Sの追加投入及び車椅子対応座席の「EXサービス」（エクスプレス予約スマートEX）での予約の試行を行う。



▲新大塚駅 大塚20可動柵

在来線

- ▶刈谷駅でホームの拡幅、可動柵の設置等に向けた工事を進める他、半田駅付近の連続立体交差化に向け高架橋の工事を進める。
- ▶名古屋駅の東海道本線下りホームへの可動柵の設置工事を進めるとともに、QRコードを利用したホーム可動柵開閉システムの導入に向けた準備を行う。



▲QRコードを利用した可動柵開閉システム

- ▶車椅子スペースを拡充した315系及びHC85系を投入する他、駅におけるエレベーターやバリアフリートイレの設置等、バリアフリー設備の整備について、国関係自治体と連携をとりつつ積極的に取り組む。また、駅のバリアフリー設備の整備促進に向けた新たな料金制度について、具体的な活用方法の検討を進める。



▲315系 車椅子スペース

※QRコードは駅案内ウェブの登録欄で探す。

3 超電導リニアによる中央新幹線計画の推進

工事の安全、環境の保全及び地域との連携を重視し、沿線各地で工事を着実に進めます

- ▶中央新幹線計画については、コストを十分に精査し、柔軟性を発揮しながら、健全経営と安定配当を堅持し、プロジェクトの完遂に向けて、着実に推進する。また、工事の安全・環境の保全・地域との連携を重視し、中央新幹線の早期開業に取り組む。
- ▶引き続き、測量、設計及び用地取得並びに土木を中心とした各種工事を着実に進める。このうち、都市部トンネルについては、シールドマシンによる本格的な掘削を開始する。また、機械及び電気設備等について、契約及び発注時期も考慮の上、低コスト化及び品質向上を図る。
- ▶工事の安全については、事故防止に関する情報及び認識を施工会社と発注者とで共有し、労働災害等の防止の徹底を図る。
- ▶南アルプストンネル静岡工区について、国土交通省主催の有識者会議の中間報告を踏まえ、地域の理解と協力が得られるよう、真摯に対応する。



▲第一貫通圏トンネル（北品川工区）掘削に向け設置されたシールドマシン



▲静岡川原駅（仮称）掘削中の駅構造物の概観



▲中央新幹線安全推進協議会（本社）

4 超電導リニア技術のブラッシュアップ及びコストダウン

超電導リニア技術のさらなるブラッシュアップ・コストダウンに引き続き取り組みます

- ▶さらなる超電導リニア技術のブラッシュアップ及び営業線の建設・運営・保守のより一層のコストダウンに取り組む。
- ▶高温超電導磁石の営業線への投入に向けて、山梨リニア実験線における走行試験と小牧研究施設における検証を実施するとともに、コストダウンを進める。
- ▶営業車両の仕様策定を進め、設計を高度化するともに、保守体系の確立に向けた開発・実証等を進める。
- ▶走行試験を着実に進め、改良型試験車による超電導リニアの体験乗車を実施し、中央新幹線の開業に向けた期待感の醸成に取り組む。



▲走行中の改良型試験車

5 営業施策の強化

需要喚起策により鉄道のご利用及び収益の拡大を図ります

- ▶生活様式や働き方の変化を踏まえ、「S Work車両」の利用促進や車内及び駅のビジネス環境整備をさらに推進する他、人と人が直接会うことの重要性を訴求する取組みを続ける。
- ▶「すらし旅」や「推し旅アップデート」をはじめ、お客さまの動向やニーズをつかんだ新たな営業施策を積極的に展開する。また、京都・奈良・東京・飛騨等、魅力ある観光素材の開発に継続的に取り組み、需要のさらなる拡大を図る。
- ▶「さわやかウォーキング」等を通じて地域との連携を強化し、「しなの」やHC85系を投入する「ひだ」等の特急列車をはじめとした鉄道のご利用及び収益の拡大を図る。



▲車内のビジネス環境整備



▲「会って、特別だったんだ。」（S Work）

東海道新幹線のネット予約を多くのお客さまにご利用いただけるよう取り組みます

- ▶「EXサービス」について、さらなる利用の拡大を図るため、利便性を追求するとともに、2023年夏の「EX-MaaS (仮称)」のサービス開始に向けた諸準備を着実に進める。
- ▶沿線のホテルや観光プラン等の各種コンテンツにリンクするポータルサイト「EX 旅のコンテンツポータル」について、沿線自治体や各種事業者と連携しつつ内容を充実させ新たな顧客を取り込むなど、販売促進を実施する。
- ▶九州新幹線へのサービスエリア延伸を実施する。



▲「すしの日」ポスター

6 グループ事業の推進

鉄道との相乗効果で培った力を活かし、外部とも連携しながら新たな事業展開を進め、収益力のさらなる拡大を図ります

- ▶事業環境の変化に対応すべく、低コスト化と効率的な業務執行を徹底しグループ各社の経営効率を向上させる。
- ▶グループ事業のさらなる成長に向け、既存事業の運営体制の見直しやシステム共通化等の基盤整備に取り組む他、鉄道との相乗効果で培った力を活かし、外部とも連携しながら新たな事業展開を進め、収益力のさらなる拡大を図る。
- ▶創業50周年を迎えるJRゲートタワーとJRセントラルタワーズ事業を軸に、店舗の品揃え強化やサービス向上、「東京駅一番街」等の駅商業施設リニューアルや当社グループ保有土地の有効活用を継続する。
- ▶駅やホテルの人気商品やオリジナル鉄道グッズ等を取り扱った多彩なオンラインショップが集う新ショッピングサイト「JR東海MARKET」において、実店舗と連携した新たなサービスの提供等、サイトの魅力向上に取り組む。

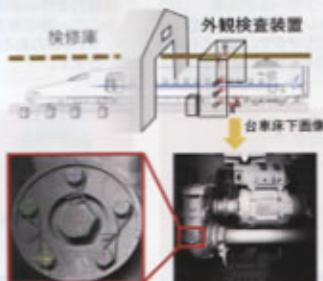


▲駅周辺ビル等におけるワークスペース事業 [EXPRESS WORK] ▲「東京駅一番街」リニューアル (イメージ) ▲「JR東海MARKET」メインビジュアル

7 技術開発の推進、高速鉄道システムの海外展開

安全とコストダウンに資する技術開発を推進します

- ▶状態監視技術等を活用した検査や保守の高度化・省力化、設備の維持更新におけるコストダウン等による業務改革の推進に向け、ICT等を用いた先端技術の高度な活用を進める。
- ▶地震や豪雨等の各種自然災害に対して、より安全性を高めるための技術開発を実施する。



外観検査装置を活用して、ボルト緩み、傷・打痕、油漏れ等を画像により検出 ▲画像認識技術を活用した列車の検査イメージ

高速鉄道システムの海外展開の取り組みを推進します

- ▶米国における高速鉄道プロジェクトについて、引き続き着実に取り組む。
- ▶台湾における高速鉄道の技術コンサルティングについて、継続的に実施する。
- ▶日本型高速鉄道システムを国際的な標準とする取り組みを進める。

8 業務改革の推進

将来にわたる社会的使命を力強く果たしていくため、経営体力の再強化に取り組みます

- ▶コロナ禍で加速した社会の変化への対応及び労働力人口が減少する中でのグループ会社等を含めた人員確保といった課題の克服に向け、グループの総力を結集して中長期的な観点から「業務改革」に取り組み、ICTも活用しつつ新たな仕事の進め方を追求し、効率的な業務執行体制を構築する。
- ▶これまで培った知識・技術力を活用し、業務の組立ての合理性を徹底的に追求することで、引き続き業務執行における一層の効率化・低コスト化を推進する。
- ▶設備投資についても、引き続き一層のコストダウンに取り組む投資効果を向上させる。

コロナ禍で加速した社会の変化

労働力人口が減少する中での人員確保

経営理念「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」

これまでの仕事の進め方
↓
業務改革
↓
新しい技術を活用した仕事の進め方

効率的な業務執行体制を構築し、10～15年かけて定常的なコストを単体で800億円削減 (中央新幹線を除く)

(業務改革の例)

	新幹線	在来線
駅	ネット予約・チケットレスサービスの利用促進等による駅体制の最適化	
運輸	車内点検・整備業務の省力化	ワンマン運転の拡大
車両	全館検査・台車検査の高度化等 状態監視技術等による車両検査方法の刷新	状態監視技術等による車両検査方法の刷新
工務 (施設・電装)	高度検査技術等による検査方法の刷新	検査設備等の導入による省力化 検査車両の性能向上等による検査方法の刷新



▲ネット予約・チケットレスサービスの利用促進 ▲車内の検・整備業務の省力化 (座席裏側検知装置) ▲検査設備の導入による省力化 (開発中の分岐器検査装置) ▲検査車両の性能向上等による検査方法の刷新

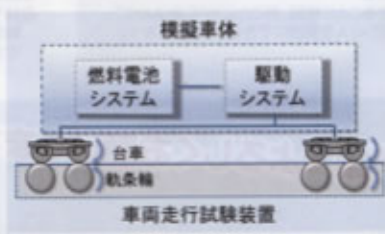
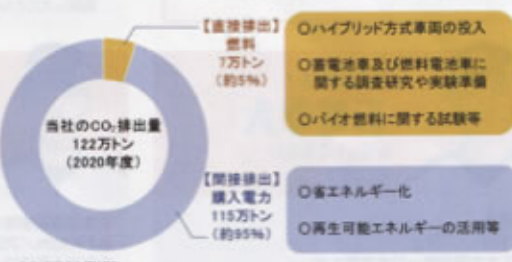
9 持続可能な社会の実現に向けた取り組み

地球環境保全等の持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します

- ▶政府の「2050年カーボンニュートラル」方針に沿ってCO₂の排出削減に取り組むなど、地球環境保全に資する諸施策を推進し、鉄道の環境優位性をさらに高める。
- ▶当社のCO₂排出量の約5%を占める「燃料等の使用に伴う直接排出」については、環境負荷の低減を実現したHCB系を順次投入する他、蓄電池車及び燃料電池車に関する調査研究や実験準備、バイオ燃料に関する試験等を進める。



▲HCB系燃料電池車におけるバイオディーゼル燃料の試験



- ▶残りの約95%を占める「電力使用に伴う間接排出」については、N700S及び315系といった省エネルギー車両の追加投入を進める他、駅ホーム照明等のLED化を加速するなど、さらなる省エネルギー化に取り組む。加えて、再生可能エネルギーの活用にも取り組む。
- ▶TCFD提言を踏まえた気候変動に関するリスク分析等を実施する。
- ▶廃棄物の削減や資源の再利用等を通じて、地球環境への負荷を低減する。
- ▶外部の企業や団体と連携し、環境負荷低減に資する新しい技術や取り組みを通じて、地球環境保全及び地域社会に貢献する。

JR東海硬式野球クラブ

◆新旧の融合でパワー全開

久保恭久監督



75

昨年は、皆さまの声援に支えられ都市対抗野球大会本戦に出場し、チームは新たなスタートを切ることができました。今年は、熱い気持ちで挑み突破しようとする姿勢に、さらなる上積みが必要だと感じています。次代を担う2年、3年目の選手の躍動と、5名の新人(投手2名、内野手2名、外野手1名)の勢い、それを支えるベテランとの融合でステージアップを求めていきます。ご支援いただいている皆さまと喜びを共有できる機会を増やせるよう努力する所存です。

◆熱き思いをプレーに込めて

堀尾良馬主将



25

昨年は、2年ぶりの都市対抗野球大会本戦出場となり、コロナ禍にもかかわらず多くの方々に応援にお越しいただきました。初戦敗退と悔しい結果に終わりましたが、その悔しさを晴らすべく、今年はスローガンに「新化(しんか)」を掲げ、チームや個人が形を変え、昨年よりもさらに熱く、新化したプレーをお見せできるよう精進していきます。今シーズンもご声援のほど、よろしくお願いたします。

第93回

都市対抗野球

本大会出場

in TOKYO DOME

JR東海 VS 東京ガス

新人紹介

今年も硬式野球クラブに期待の新人が5名加入しました。学生時代に実績のある選手たちです。今シーズンの活躍にご期待ください!

- ①所属部署 ②身長/体重 ③出身校
④持ち味 ⑤抱負・読者へのメッセージ



「キレイのある球」
柳橋巧人
やなぎはしたくと
投手 12

- ①管財部資材課
- ②177cm/76kg
- ③金沢西高校→龍谷大学
- ④キレイの良いカットボールとフォークボールの落差
- ⑤1年を費やし、広げたいの身体作りと、ストレートの質向上を課題に据えて、日々の練習に全力を注いでいきます。人としても成長し、たくさんの方に応援してもらえよう選手を目指します。



「強心臓」
辻井亮汰
つじいりょうた
投手 17

- ①総合企画本部経営管理部
- ②181cm/78kg
- ③市立尾崎高校→中央大学
- ④試合を作る投手
- ⑤ここ一番の試合で任せてもらえる投手を目指します。キレイのある変化球と快速球で相手を圧倒していきます。



「広角打法」
石井幸大
いしいこうだい
内野手 3

- ①法務部
- ②178cm/72kg
- ③愛工大名電高校→日本体育大学
- ④広角への打撃
- ⑤野球ができることに感謝。何ことにも「心込めて」、プレーで周りの人を笑顔にできるような選手になります。



「鉄壁の守り」
佐々木将太
ささきしょうた
内野手 6

- ①東海鉄道事業本部車両部検修課
- ②173cm/75kg
- ③金光大阪高校→愛知学院大
- ④堅実な守備と安定した送球
- ⑤持ち味を活かし、チームの勝利に貢献します。未だ経験したことのない「日本一」を目指し、全力プレーで頑張ります。



「ライバルは新幹線!」
小野寺大輝
おのでらだいき
外野手 29

- ①東海鉄道事業本部管理課総務課
- ②171cm/71kg
- ③高崎健康福祉大高崎高校→亜細亜大学
- ④50m:5秒8台の快足
- ⑤勝利に貢献するため、何をすべきなのかを常に考え行動します。足の速さを活かし、新幹線に負けにくい速さで球場を駆け回ります。



ご声援をよろしくお願いたします!

都市対抗野球
本大会スケジュール

一回戦 7/18(月・祝)
10:00から

開催場所 東京ドーム

対戦相手 東京ガス

いいもの探訪



I I M O N O T A N B O U

事業推進本部では、当社沿線で愛されている“いいもの”を産地直送でお届けする通販サイト「いいもの探訪」を運営しています。当社と生産者が一体となって地域活性化を目指し、各地に受け継がれてきた文化や伝統を未来へ繋いでいく取り組みです。

いいもの 探訪の 夏ギフト

「いいもの探訪」のホームページでは、今年も「お中元ページ」を特設しています。新鮮なフルーツを使ったひんやりスイーツ、清冽な天然水で仕込んだビールなど、夏ギフトにぴったりの商品をご紹介します。日頃お世話になっている方への贈り物はもちろん、ご自宅用にもおすすめの逸品を揃えています。

岐阜 結の舟 美濃国の鮎鮎(鮎のなれずし)

鵜飼で有名な長良川の天然鮎を使い、岐阜市・長良の鵜飼屋地区に伝承される製法でつくられた「鮎鮎(鮎のなれずし)」。かつては江戸の將軍家にも献上された歴史を持ちます。乳酸発酵により柔らかく仕上がった鮎鮎を一尾ずつ真空包装のうえ、冷凍便にてお届け。現役の川漁師が手がけた逸品を、ぜひご自宅でお楽しみください。



静岡 掛川一風堂 お茶屋茶匠の冷やし珈琲 2本

日本有数のお茶の生産地、静岡県掛川。お茶文化の地域で、お茶の味をとことん追求してきた茶匠が、その味覚と嗅覚、そして火入れの技術をもって自家焙煎製造を行った、日本人の味覚に寄り添う冷やし珈琲をお届け。9月中旬までの季節限定商品です。贈り物にも、毎日楽しむ珈琲にもぴったりの逸品。



「いいもの探訪」ホームページ <https://e-mono.jr-central.co.jp>

商品ページでは生産者の思いや産地の風土をご紹介します。

QRコード



「いいもの探訪」でお買い物を楽しんでいただける、お得なクーポンプレゼント

300円OFF!

いいもの探訪でご購入の際、右記クーポンコードを入力いただくと、1会計から300円OFFとなります。

クーポンコード
tokaiob2022

2022年8月31日ご注文分まで有効。
何度でもご利用可能。
※半角でご入力ください。

※写真はすべてイメージです。



熱中症に備えましょう！

健康管理センター 静岡健康管理室
 医長 澤島 智子



近年わが国では4月に気温が25℃を超えることもあり、熱中症に備えるには早すぎる季節ではありません。皆さんの中にはすでに気温の高い日に汗をかいた方がいらっしゃるかもしれませんが。熱中症の症状は表1のとおりで、命にかかわる場合もあり、予防が重要となります。

■熱中症とは

人は、気温や湿度が高い環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態となります。これにより様々な症状が発生し、場合によっては死に至ります。熱中症は屋外だけではなく、屋内でも発生することがあります。

表1

重症度	症状
I度	めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い、大量の発汗
II度	頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う
III度	返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

■予防のために

●暑さに慣れる

ポイントは汗をかく習慣があることです。暑い日に冷房で部屋を冷やしすぎない、入浴やサウナなどで汗をかく、ややきつと感じる強さで汗ばむ程度の運動をするなど、今からでもできることがあります。

●水分を補給する

のどが渇いていなくても1時間ごとに、屋外など暑い環境で運動や仕事などの活動をする場合には、20～30分に100～200mlずつの水分摂取を心がけてください。起床後や入浴前後も水分を摂ることが必要です。大量に汗をかいた時には塩分も忘れずに摂りましょう。

●暑さを避ける

屋内では扇風機やエアコンで室温を調整すること、暑い屋外では涼しい服装、日傘や帽子の着用で暑さを避けましょう。熱中症警戒アラート*などを活用し、暑さが厳しい時は外出を避けることも検討してください。

*熱中症警戒アラート…熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際、環境省と気象庁が出す、危険な暑さへの注意喚起、熱中症の予防行動を促すための情報のこと

●持病のある方は主治医にあらかじめ相談する

高血圧や糖尿病、腎臓病など体の水分の調節に影響のある病気をお持ちの方は、熱中症予防について主治医に対策を相談してください。

■コロナ禍での熱中症対策

感染予防のためにマスクを着用していると、体に熱がこもりやすく、気づかないうちに熱中症のリスクが高くなっている場合があります。

- ①屋外で人と人との間隔が2m以上ある場合にはマスクを外しましょう。
- ②マスクを着用している時は激しい運動は避けましょう。
- ③のどが渇いていなくても水分を補給しましょう。

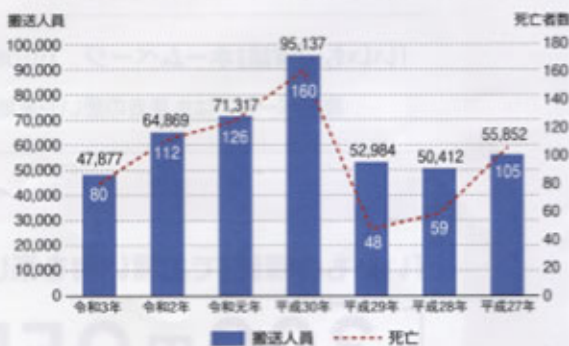
■熱中症になったら

熱中症の症状は表1のとおりです。熱中症が疑われる人を見つけたら、涼しい場所に避難させ、体の特に首周りや脇の下、足の付け根などを冷やし、水分を補給させます。自力で歩けない、水が飲めない、意識がない場合にはすぐに救急車を呼びましょう。

熱中症は予防が重要です。今から取り組むことができる習慣を意識しましょう！



図1 熱中症による救急搬送人員の年別推移(平成27年～令和3年)



*令和2年の調査期間は6月から9月である。

文芸

【川柳】

ぬり絵して 孫に遊んで もらってる
介護してくれるナースに ただ感謝

大府支部 辻 徳夫

ボン菓子が 幼い頭を 呼び起こす
クラス会 喧嘩仲間が 無二の友

大府支部 的田博治

スイカ切る 大きい方を 取る右手
温暖化 地球の軋み 加速する

三河支部 加藤哲郎

老い二人 まだ楽しめる 口喧嘩
コ罗纳来て 弾ける笑い 忘れ去り

大府支部 嶋田 勇

なひまぜの 若葉十色の 峠かな
巻髪 絡まる迷き 胡瓜苗

岐阜工務局支部 大友秀明

電線の 群鳥さらふ 青嵐
暮れてなほ 西空明かき 薄暑かな

清水支部 吉川武子

【俳句】

万緑や むかし鉄路の 散歩道
はじめから 汗を覚悟の ボランテイヤ

陶都支部 萩原正三

【短歌】

散水が 日課となりし 夏の妻

頬に項に 玉汗キラリ

ブランターに 咲く向日葵の 小振りなり

光に向う 強きを縦めて

島田支部 石田正和

姉臥して 目々変わりゆく 口元に

水とす兄に 弟なみだ

姉見舞い キヨスクで酒 汗し額

これが一番 弟冥途

清水支部 中西 久

編集後記

本部総会が3年ぶりに開催されました。5年間会長を勤められた吉川会長が退任され、新しく坪内会長が就任されました。また、小寺大阪地方本部長が退任され、後任に山本本部長が就任、南川専務理事が退任され、後任に石田が就任することとなりました。各地区の支部長が交代されたところもあり、それぞれ新たなスタートが切られました。

本部総会へ、樂山副社長が来賓としてご出席いただき、JR東海の令和3年度決算、新幹線の輸送状況及びリニア中央新幹線の現状についてお話をいただきました。また、OB会の活動に対して感謝のお言葉をいただきました。新型コロナウイルスの感染が治まらない現状ですが、微力ながら、増収・清掃活動、さわやかウォーキングへの協力などを推進していきたいと思っております。

1. 本部より

組織及び名称変更について、

静岡地方本部の遠州北、湖西の各支部は、4月1日より、浜松東支部へ編入、浜松支部に名称を変更することになりました。

令和4年度会長表彰で8名の会員及び2団体が受賞されました。長年に亘りOB会活動に積極的に取り組み・活動された賜物と思っております。おめでとうございます。

2. 地本・支部だより

島田支部から、グラウンドゴルフ、資源物のリサイクル活動、地域福祉活動(ベルマーク等寄付)への協力など活発な活動、恵那支部から、恵那・中津川支部合同ゴルフ大会の開催、大阪地本においても恒例のゴルフ大会が開催され、各地本・支部で会員相互の親睦が図られております。

3. 読者のひろば、投稿ページ

新幹線名古屋施設支部の田中様は、小型船舶操縦免許2級を持つ漁業協同組合の漁師でもあり、春の行楽シーズンには大垣城の外堀、水門川で「舟下り」「たらい舟」の船頭行っています。運行距離1.1km30分、船旅の魅力について投稿いただきました。

4. 会員優待情報

「お得なクーポンをプレゼント」JR東海事業推進本部では、通販サイト「いいもの探訪」運営しています。今年も「お中元ページ」を特設、夏ギフトにぴったりの商品を紹介しています。贈り物やご自身の買物としてクーポンをご利用いただきたいと思っております。(石田)

いいもの探訪

IIMONOTANBOU



いいもの、みつけた。

つくり手の思いが詰まった、いいもの
 地元の人たちが愛する、いいもの。
 その土地の風土が育んだ、いいもの
 私たちがみつけた「いいもの」をどうぞ。



Facebook・
Instagramも
配信中！
Instagramは255850



JR東海沿線の
「いいもの」を集めた、
お取り寄ウェブサイト
<https://e-mono.jr-central.co.jp>



※写真はすべてイメージです。